

地域密着型金融推進計画（平成30年度実績）

2019年 5月30日

淡陽信用組合

平成17年4月から31年3月までの地域密着型金融推進計画については、ほぼ計画どおり進めることが出来ました。

引き続きこれらの施策を着実に実行しつつ、中小零細事業者と個人の方々への円滑な資金供給や経営相談・経営支援・情報提供などの金融仲介機能を発揮し、付加価値の高いサービスを提供するとともに、地域金融に対して十分な役割と機能を果たせる信用組合をめざします。

地域密着型金融推進計画（平成30年度）

推 進 項 目	取組み方針および具体的な施策	推 進 ス ケ ジ ュ ー ル & 結 果	
		平 成 3 0 年 度 通 期 計 画	平 成 3 0 年 度 通 期 実 績
1. 取引先に対するコンサルティング機能の発揮			
(1) 日常かつ継続的な関係を通じた取引先の経営目標や課題の把握と分析	<ul style="list-style-type: none"> ① 取引先との親密な関係を築き、対話の中から顧客の事業の中身を把握する。 ② 経営者保証ガイドラインに基づいた取組みを推進する。 ③ 技術・経営力評価制度の利用を促進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ① ローカルベンチマーク等の策定を通して、取引先の事業の内容や業務の流れ、経営者のビジョン等を把握し、課題や問題点を把握する。 ② 事業の中身、将来性に基づき不動産担保、個人保証に過度に依存しない取組みを推進する。 ③ (公財)ひょうご産業活性化センターと連携して取引先の「強みと弱み」や「将来性」を把握し経営改善や事業の発展に貢献する。 	<ul style="list-style-type: none"> ① ローカルベンチマークを対話のツールとして取引先の経営上の課題や悩み等を共有し、解決に向けて積極的に取組みました。 ② 取引先の成長可能性や事業性を勘案し、担保・個人保証に依存しない融資に向けた取組みを行いました。 ③ 事業改善・方向性のヒントや自社の魅力のアピールに役立てるように「ひょうご中小企業技術・経営力評価制度」の活用を案内しました。
(2) 取引先のライフステージに応じた最適なソリューション（解決策）の提案	<ul style="list-style-type: none"> ① 事業の発展や改善に向けた課題を取引先と共有し、解決に向けた「本業の支援（売上向上や企業価値向上に資する支援）」を行う。 ② 課題や問題点を把握し、解決のための「提案や助言」を行う。 ③ 創業や第二創業者への積極的な支援をする。 ④ 外部専門家や外部機関と連携し、取引先の積極的な活用を促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 販路拡大支援、ビジネスマッチング、新事業展開、新製品（商品）開発、専門家派遣、外部機関活用、補助金の活用などの支援メニューを提案し、実現に向けた取組みを行う。 ② 財務支援や事業計画策定支援、人材の確保など解決に向けた積極的な提案と実現に向けた取組みを行う。 ③ 創業計画の策定支援や補助金・助成金の活用、日本政策金融公庫との連携提案など積極的に支援する。 ④ 兵庫県中小企業団体中央会や(公財)ひょうご産業活性化センター、信用保証協会などと連携し課題解決に向けた取組みを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 事業性評価への取組を通して新規設備資金の取組みなど取引先の「企業価値向上」に資する提案や支援を行いました。 ② 取引先のライフステージに応じた財務支援や経営計画策定支援等積極的に行いました。 ③ 創業計画の策定に積極的に関与し、関係機関と連携しながら成果に結びつけました。 ④ 兵庫県中小企業団体中央会の「しっかいや相談」を活用し、取引先の課題や事業承継に向けた取組み支援を行いました。

推 進 項 目	取組み方針および具体的な施策	推 進 ス ケ ジ ュ ー ル & 結 果	
		平 成 3 0 年 度 通 期 計 画	平 成 3 0 年 度 通 期 実 績
2. 地域の面的再生への積極的な参画			
(1) 地域活性化に向けた成長分野事業の育成や創業・第二創業支援など地域経済への貢献	<p>① 地公体の各種プロジェクトに対して情報やノウハウの提供を行うなど積極的に関与する。</p> <p>② 商工会や商工会議所が行う創業関連事業等において連携や支援を強化する。</p>	<p>① 洲本市、南あわじ市、佐用町の「地方創生総合戦略」の特別本部員として地方の活性化施策に積極的に参画する。</p> <p>② 洲本市、淡路市、南あわじ市、宍粟市、佐用町の「創業支援ネットワーク」の一員として創業セミナーや創業塾等で連携や支援を行う。</p>	<p>① 31年2月25日開催の洲本市のまち・ひとしごと地域創生本部会議に出席しました。</p> <p>② 宍粟市が8月22日に開催した第1回創業支援協議会に参加しました。 ・宍粟市は10月に創業塾を4回開催しました。 ・赤穂市は7月に創業塾を4回開催しました。 ・南あわじ市は9月から10月にかけて6回創業塾を開催しました。 ・佐用町は9月から10月にかけて6回創業塾を開催しました。</p>
推 進 項 目	取組み方針および具体的な施策	推 進 ス ケ ジ ュ ー ル & 結 果	
3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信			
(1) 地域密着型金融の取組みに関する具体的な目標や成果について、地域や利用者に対する積極的な情報発信	<p>① 地域貢献に関する情報の開示</p> <p>② 社会貢献活動の開示</p> <p>③ 利用者満足度アンケート調査の改善</p> <p>④ ホームページの充実</p> <p>⑤ 外部講師による講演会・セミナー等の開催周知</p>	<p>① 広報誌（淡陽ニュース）の発行（4・7・10・1月の四半期毎）</p> <p>② 献血運動・ピーターパンカード寄付金の贈呈</p> <p>③ 第14回利用者満足度アンケートの開示</p> <p>④ ディスクロージャー誌、地域密着型金融推進、キャンペーン情報等の開示</p> <p>⑤ 補助金・経営力向上関連セミナー、講演会の開催</p>	<p>① 4/26・7/27・10/30・1/11に1回当たり7,000部発行。なお、ホームページにも開示。</p> <p>② 「ピーターパンカード寄付金」贈呈。（30年9月7日 「淡路学園」）</p> <p>③ 31年2月1日～8日にかけて第14回利用者満足度アンケートを実施し結果を4月1日ホームページで公表。</p> <p>④ ホームページをスマホ対応へリニューアルし、キャンペーン状況等、見易さを追求。</p> <p>⑤ 3月8日にもものづくり・商業・サービス生産性向上促進事業支援補助金説明会を開催しました。</p>